

(記入例2 国等からの採用により新たに単身赴任となった場合)

単身赴任届

日付は必ず記入すること

広島大学長 殿

平成18年 4月 5日提出

所屬名 大学院〇〇研究科 職 課長 氏名 〇〇〇〇印 個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8
次のとおり配偶者との別居の状況等を届け出ます。
(注：この届が事実発生日から15日経過後に提出された場合、手当が支給されない月が生じることがあります。)
記入については、この裏面の「記入上の注意」を参照してください。
届出の事由 (※裏面参照)
[ ] 1 新規 ( [ ] 勤務箇所を異にする異動 [ ] 勤務箇所の移転 [x] 採用 )
[ ] 2 転居 ( [ ] 本人 [ ] 配偶者 ) [ ] 3 支給要件の喪失 (理由： )
[ ] 4 その他 ( )
届出の事由が生じた日 平成18年 4月 1日
※「新規・採用」で、該当する方のみ記入してください。
採用前に既に単身となっている方で、採用前機関での別居の原因となった異動等発令年月日 平成18年 4月 1日

本人の現住居 広島市西区草津新町〇丁目〇-〇 当該住居への入居年月日 平成18年 4月 1日
同居者 [ ] 子(生年月日 ) [ ] 子(生年月日 ) [ ] 子(生年月日 )
[ ] その他(続柄 ) [ ] その他(続柄 )
配偶者と別居する直前の住居 東京都〇〇区〇〇1丁目1-2 配偶者と別居した年月日 平成 年 月 日
同居者 [x] 配偶者 [x] 子(生年月日 H9.1.1 ) [ ] 子(生年月日 ) [ ] 子(生年月日 )
[ ] その他(続柄 ) [ ] その他(続柄 )
配偶者の現住居 [x] 別居する直前の本人の住居と同じ
[ ] 別居する直前の本人の住居と異なる (住所 入居年月日 )
配偶者と別居したやむを得ない事情
[ ] 1 配偶者が疾病等により介護を必要とする状態にある父母又は親族を介護するため
[ ] 2 配偶者が在学(園)している同居の子を養育するため 在学(園)先 ( )
[ ] 3 配偶者が特定の医療機関等において疾病等の治療を受けている子(2に掲げる子を除く。)を養育するため
[ ] 4 配偶者が引き続き就業又は在学するため 就業先又は在学先 ( )
[ ] 5 配偶者が特定の医療機関等において疾病等の治療を受けるため
[x] 6 配偶者が引き続き自宅に居住して、その管理に当たるため
[ ] 7 その他配偶者が職員と同居できない事情 ( )

Table with 2 columns of route information. Left column: 別居直前の住居から勤務箇所までの交通機関(航空機を除く。)を利用した場合の経路等. Right column: 配偶者の住居から本人の住居までの交通機関(航空機を除く。)を利用した場合の経路等. Rows include route number, mode (徒歩, JR線, JRバス), route name, area, distance, and decision distance.

※ この届に記載された個人情報、給与に関する必要な手続及び統計調査を行うために利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。

(決裁欄)

Table with 4 columns: 課長, 主査, グループ員, 起案者

起案 平成 年 月 日
決裁 平成 年 月 日

下記のとおり決定してよろしいか伺います。

単身赴任手当支給決定調書

Table with 4 columns: 支給の始期, 平成 年 月分, 手当月額, 円